

新年のごあいさつ

新潟県知事 花 角 英 世



新年おめでとうございます。新潟県行政書士会の会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、昨年デジタル社会の基盤であるマイナンバーカードの普及拡大に多大なるご尽力をいただき感謝申し上げますとともに、引き続き「行政手続」のオンライン化・デジタル化にご支援いただきますようお願い申し上げます。

県民の皆様から再び信任を頂いてから1年半、活力ある新潟県の実現を目指し、2期目の県政運営に取り組んでおります。人口減少という深刻な課題を抱える新潟県にとって、若い世代を中心に魅力ある働く場として、新しいことに挑戦できる場として、そして多くの方々から訪れる場として「選ばれる」よう、本年も最大限の取組を進めてまいります。

県では、ワーク・ライフ・バランスを実現でき、女性も活躍できる魅力ある職場づくりに加え、挑戦する人や意欲ある企業等が生まれ、成長しやすい環境づくりを進めています。今後とも官民連携による支援を一層強化することで、県内産業の活性化に向けて取り組んでまいります。

また、子育てに優しい社会の実現に向けて、結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援を強化・推進しています。関係機関と連携しながら、社会全体で子育てを応援する機運の醸成に取り組んでまいります。

さらに、首都圏での情報発信においては、昨年末に閉館した「表参道・新潟館ネスパス」に代わる新たな拠点として「銀座・新潟情報館 THE NIIGATA」を5月末にもオープンする予定です。観光交流やUIターンなどによる新潟への人の動きを作り出していけるよう、準備を進めてまいります。

県といたしましても、県民の皆様とともに飛躍できる1年となるよう、全力で取り組んでまいります。

結びに、新潟県行政書士会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。